

平成25年7月21日執行

参議院和歌山県選挙区

選出議員選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会



こうふくじつげんとう
幸福実現党
くぼ

久保みやこ

チャレンジ
挑戦しよう、日本。
国防強化！消費増税中止！生涯現役社会！

久保みやこ

3つの挑戦で、

和歌山をもっと元気にします。

愛しているなら国を守ろう

1 挑戦

●憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。
●日米同盟を基軸とし、自主防衛力の強化に取り組みます。
●改憲や国防の足かせとなる自衛隊を払拭します。

2 挑戦

●消費増税中止で、もっと強い経済へ
●消費増税中止し、日本経済の再建に必要な増税はなく経済成長です。
●200兆円未来国家建設プランにより、高度経済成長を実現します。
●法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。

3 挑戦

●老後もイキイキ！生涯現役社会
●高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もともと長寿を誇る生涯現役社会をつります。
●相続税増徴と税の廃止などにより家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
●地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよい街づくりを推進します。

チャレンジ

●老後もイキイキ！生涯現役社会
●高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もともと長寿を誇る生涯現役社会をつります。
●相続税増徴と税の廃止などにより家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
●地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよい街づくりを推進します。

幸福実現党

幸福実現党 公式サイト <http://www.hr-party.jp/>
久保みやこ 公式ブログ <http://ameblo.jp/kubomiyako/>

久保みやこ プロフィール 1960年9月9日新宮市生まれ。和歌山市立伏虎中学校、私立和歌山信愛女子短期大学附属高校、和歌山経理専門学校を卒業。2008年に宗教法人幸福の科学に奉職（紀の川支部長等を歴任）。現、幸福実現党和歌山県本部副代表。

幸福

比例はこうふく
とお書きください

略称：幸福

経済再生の実感を和歌山へ



参議院和歌山県選挙区
自由民主党公認候補
ひろしげ
せじろう弘成
(50才)

政権中枢の官房副長官として、
地方でも実感できる経済再生を実現します！

安倍内閣はまだ発足6ヶ月ですが、アベノミクスによって成長率が年率四・一％を記録するなど着実に成果をあげつつあります。しかしその成果はまだまだ部の大企業や株式を保有する資産家しか実感していません。二十年間続いたデフレ経済を立て直すには、あと二年は経済政策に集中していく必要があります。

和歌山のような地方の中小企業や農林水産業の現場で汗を流す人々が、日本経済は良くなったと実感できるレベルまで、粘り強く経済再生のための政策を集中的に実施していかなくてはなりません。

そのために次の政策を実施します。

○地方版成長戦略の策定（二村二成長戦略）
安倍内閣は国全体の成長戦略を策定しましたが、さらに和歌山県、そして各市町村レベルの成長戦略を策定します。
そしてその実現を国が官民ファンドなどを活用して全面的に支援します。

○各地域が持つ潜在能力の掘り起こし
新宮市では私の提案をベースに、近隣養殖業者の多さ、近大水産研究所の存在、新宮埠頭の空き地、税関の存在といった潜在能力を結集することで、輸出型水産物加工工場の建設が進んでおり年商約三十億円の事業に育てる計画です。

このように和歌山県内には農林水産業、ものづくり、観光等の面で、まだ隠れた成長の可能性が存在します。
地域の潜在的な能力を掘り起こし、県内各地の活性化につなげます。
コンパクトシティの構築を推進
過疎に苦しむ町村が和歌山には多数存在します。
過疎町村の新しい発展の街づくりを抜本的に進めコンパクトでお年寄り暮らしやすい町村を創り上げていきます。

○ふるさと納税の要件緩和
六年前に私が提唱して始まったふるさと納税。
しかしいろいろな条件が付けられ、必ずしも使い勝手が良い制度にはなっていません。
ふるさと納税の要件を大幅に緩和し、県外からの資金が和歌山に集まりやすいうちに、和歌山版成長戦略のための財源とします。

○災害に強いインフラ整備
安心して企業が事業を進め、人々が働き、暮らしていけるように、地震や豪雨といった災害に強いインフラづくりを進めます。

そのためには政治の安定を
しっかりと経済政策を長期間安定的、集中的に進めるには、政治の安定が不可欠です。六年間、衆参のねじれ状態により、決められない政治が続きました。
今回の参議院議員選挙でこのねじれの状態に終止符を打ち、安定した政治を取り戻しましょう！

私は応援します。

自由民主党総裁 安倍晋三

せこうさんは、官房副長官として、内政・外交を一心に支えてくれています。

私の右腕としてなくてはならない人材です。
これからの日本、未来の和歌山を引っ張る強力なリーダーシップを発揮してくれるのだから期待しております。和歌山の皆様、是非ともよろしくお祈りします。

せこう弘成略歴

昭和61年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
日本電信電話株式会社入社
平成4年 ボストン大学コミュニケーション大学院修了
平成8年 NTT本社広報報道担当課長
平成10年 参議院和歌山県選挙区補欠選挙に当選（現在3期）
平成13年 第19回参議院議員通常選挙に再選
平成15年 総務大臣政務官
平成17年 参議院総務委員長
内閣府副大臣補佐官（第一次安倍内閣）
平成18年 第21回参議院議員通常選挙に再選
平成19年 参議院議員運営委員会筆頭理事
参議院予算委員会筆頭理事
自民党幹事長代理
平成23年 学校法人近畿大学理事長、
参議院自由民主党国会対策委員長代理
参議院自由民主党政策審議会議長
平成24年 内閣府副長官

消費税増税ストップ 原発ゼロ 憲法まもる



日本共産党
原やすひろ

原やすひろ

消費税増税、原発再稼働、憲法改悪へ暴走する自民党政権に対決し、くらしと平和をまもる政治に改革します。日本共産党を大きくしてください。

景気回復

賃上げ、雇用をふやす
中小企業を応援

「アベノミクス」といいますが、ガソリンや食料品が値上がりしたのに、給料は増えず、中小企業や農林漁業の経営も圧迫しています。

必要なのは、大企業の内部留保の一部を活用し、賃上げと安定した雇用を増やすこと。最低賃金引き上げ、中小企業応援、労働者派遣法の改正など人間らしく働くルールづくりを進めます。

TPP

参加反対
農林漁業を国の基幹産業に

TPPに参加すれば、農林漁業は大打撃、医療・保険、食品安全基準などのルールもかわされます。農林漁業の本格的な再生、食料自給率引き上げを国づくりの柱に位置づけます。

社会保障

年金引き下げ中止
医療・介護の負担減らす

財源は消費税に頼らない

富裕層優遇・大企業に有利な税制を改革し、応分の負担を求めます。

地震津波

命をまもる
きめ細かい対策

公共施設や病院の高台移転や耐震化、住宅耐震化など地域に応じた計画的整備が必要です。住民と力をあわせ、避難路・避難場所の確保など「逃げ切れる」街づくりを。

原発

再稼働・輸出反対、即時ゼロに
再生可能エネルギーに転換

戦前から反戦平和をつらぬく党として

憲法9条をまもりぬき
日本を「戦争する国」にさせません



比例代表は
自民党政権と対決、対案しめす
日本共産党へ

（うしろのページもご覧ください。）

（この公報は、候補者からの原稿そのまゝを写真製版して印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定めたものです。）

参議院議員通常選挙



投票日

7月21日(日)

有権者のみなさまへ

選挙区は候補者名を
(うすい黄色の投票用紙)

比例代表は候補者名又は政党名を
(白色の投票用紙)

記載してください。

◎投票所は午後8時まで開いています。(一部の投票所を除く。)

◎投票日に投票に行けない見込みの方は、期日前投票又は不在者投票を利用しましょう。

◎期日前投票又は不在者投票は午後8時までできます。(一部の投票所を除く。)

くわしくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

和歌山県選挙管理委員会

※平成25年4月19日 インターネット選挙運動解禁に係る公職選挙法の一部を改正する法律が成立しました。

インターネット選挙運動解禁に関する情報はHPをご覧ください。→

和歌山県選挙管理委員会

検索

※選挙公報の点字版、音声版及び拡大文字版(音声コード付)については、市町村の選挙管理委員会に備えつけております。